

## 2014年度大会のお知らせ（予告）

2013年9月2日  
日本農業経済学会

**開催日程**：2014年3月29日（土）、30日（日）  
（1日目：記念講演・シンポジウム・総会、2日目：特別シンポジウム・ミニシンポジウム・個別報告（口頭報告・ポスター報告）・特別セッション）  
**開催校**：神戸大学（六甲台第1キャンパス、鶴甲第1キャンパス）

個別報告および特別セッションの留意事項と、今後のスケジュール等は以下のとおりです。申し込みや投稿に際して、会員要件、申し込み方法、『日本農業経済学会論文集』（以下、『学会論文集』）への投稿、特別セッション、ポスター賞の規程に変更があるので注意してください。

1. 「個別報告」は、「口頭報告」と「ポスター報告」の2つに分けられます。口頭報告とポスター報告の両方に同じタイトルや内容で申し込むことはできません。また、異なるタイトルや内容の報告であっても、筆頭報告者は、個別報告全体で1報告に制限することとしています。

2. 「特別セッション」は、研究グループによる共通テーマの下で、複数の研究報告と討論、および会場参加者との質疑を行う研究発表の場です。座長もグループ内で定めます。報告者およびコメンテーターの人数や時間配分等は代表者に任されますが、セッション全体を1.5～3.0時間程度に収めてください。グループで進めている研究の成果を公表したい場合等に、このセッションを活用してください。特別セッションは、発表の時間帯を含め、個別報告と同等の取り扱いとなります。

3. 「報告者等の会員要件」について、「個別報告」の場合、筆頭報告者は申し込みの段階で本学会員でなければなりません。非会員の場合、個別報告の申し込み前に本学会ホームページ（以下、学会HP）の「入会申請フォーム」で入会手続きを済ませてください。また、「特別セッション」の場合、代表者は本学会員であるとともに、報告者についても「個別報告」と同

様の会員要件を満たす必要があります。座長、コメンテーターについては、特に制約はありません。

4. 「申込要領・発表要領」は、学会HPへ11月1日（金）に掲載します。郵送を希望する場合は、送付先を明記の上、「申込要領・発表要領の郵送希望」と書いて、下記の学会事務局へハガキまたはメールで申し込んでください。

5. 『学会論文集』への投稿について、個別報告や特別セッションの報告を投稿する場合は、筆頭報告者が筆頭執筆者となります。また、以下の事項が変更および追加されます。①投稿原稿のページ数は原則4ページ、上限6ページとなり、掲載料も変更されます（学会HPや『農業経済研究』85巻1号で確認してください）。②英文サマリー、キーワードの記載、およびコレスポンディングオーサーの明示が必要となります。③英文サマリーはネイティブチェックを実施しますが、費用は執筆者の負担となります。②と③の詳細は11月1日（金）に学会HPへ掲載します。

6. 「個別報告の申し込み」については、口頭報告、ポスター報告ともに、12月20日（金）までに3点の書類（①報告申請票、②報告要旨、③『学会論文集』の規程にそって作成された報告原稿）を提出する必要があります。このうち、①報告申請票の「報告言語」欄で、該当する言語（日本語または英語）を選択してください。また、②報告要旨と③報告原稿は同一言語（日本語または英語）で記載してください。①の報告言語が日本語で、②および③の記載言語が英語（あるいはその逆）でも結構です。③報告原稿の作成方法は、学会HP掲載の「報告原稿の作成方法」に従ってください。例年、分析途上で結論が得られていない、予告編のような原稿や要旨が散見されますが、申し込み段階で論文として完成していることが受理の要件となっています。この点を厳格に審査し、結論の書かれていない原稿は形式的に不備なものとして受け付けないこととしますので、十分に留意してください。

7. 「特別セッション」を希望するグループは、6. 「個別報告の申し込み」と同様、3点の書類（①報告申請票、②報告要旨、③『学会論文集』の規程にそって作成された報告原稿）の全報告分と、④セッション全体の要旨（1ページ以内. 代表者、座長、報告者、コメンテーターの氏名と所属、全体テーマ、各報告タイトルを明記したもの）、⑤希望所要時間（1.5～3.0時間を目安とする）をまとめて、12月20日（金）までに提出する必要があります。必要書類を受領後、「個別報告」と同じ基準で、個々の報告および全体を審査します。なお、審査に通ったセッションでも、時間の短縮をお願いする場合があります。また、2014年度大会から「特別セッション」は有料となります（会場費や運営のためのアルバイト代等、1セッションあたり1万円程度を予定しています）。有料化の詳細は11月1日（金）に学会HPへ掲載します。

8. 「個別報告」と「特別セッション」は、6, 7に定める提出物に不備があった場合、報告をお断りします。また、口頭報告からポスター報告へ（もしくはその逆の）変更を依頼することがあります。

9. 「ポスター報告」は、プログラムで指定された時間に行う報告（10分間：7分間のプレゼンテーション+3分間の質疑応答）に加えて、閲覧者への説明・討論を行うことが義務づけられています。この両方を適切に行ったことを企画委員会が確認できた場合に限り、ポスター報告を行ったものと認めます。ポスターのサイズはAゼロ判を厳守してください（複数枚を貼り合わせたものでも構いません）。ポスターの内容と当日のショート・スピーチを審査の上、40歳未満の会員である筆頭報告者が発表する報告を対象にポスター賞を授与します。また、ポスター報告を（口頭報告と同じ条件で）『学会論文集』へ投稿することができます。

10. 「口頭報告」、「特別セッション」に液晶プロジェクターを用いる場合のプレゼンテーション用ファイル（pdfのみ）は、2014年3月12日（水）までに電子メール（あるいはUSB等での郵送も可能）で、下記の学会事務局へ送付してください。なお、ファイルの差し換えは原則として認められません。詳しくは、11月1日（金）に掲載される学会HPの指示に従ってください。

11. 今後のおおよそのスケジュールは次のようになります。あくまで暫定的なものですので、今後の案内等で十分に確認してください。

#### 今後の主な日程：

（注：提出先はすべて下記の学会事務局）

- ①「2014年度大会のお知らせ（予告）」の学会HPへの掲載：9月2日（月）
- ②「2014年度大会のお知らせ」の学会HPへの掲載、会員への送付：11月1日（金）  
「申込要領・発表要領」の学会HPへの掲載、郵送希望者への送付：11月1日（金）
- ③個別報告「口頭報告」の申し込み締切り（報告申請票、報告要旨、『学会論文集』の規程にそって作成された報告原稿の提出（電子メールまたは郵送））：12月20日（金）17:00
- ④個別報告「ポスター報告」の申し込み締切り（報告申請票、報告要旨、『学会論文集』の規程にそって作成された報告原稿の提出（電子メールまたは郵送））：12月20日（金）17:00
- ⑤「特別セッション」の申し込み締切り（報告申請票、報告要旨、『学会論文集』の規程にそって作成された報告原稿の3点は全報告分、加えてセッション全体の要旨、希望所要時間の提出（電子メールまたは郵送））：12月20日（金）17:00
- ⑥個別報告「口頭報告」の座長決定：2014年2月中旬
- ⑦学会事務局から座長予定者へ審査関係書類の送付：2014年2月中旬
- ⑧プレゼンテーション用ファイルの提出（電子メール、郵送）：2014年3月12日（水）
- ⑨「口頭報告」「ポスター報告」「特別セッション」：大会2日目、2014年3月30日（日）の予定

#### 学会事務局：

〒153-0064 東京都目黒区下目黒 3-9-13（目黒・炭やビル）（財）農林統計協会内  
日本農業経済学会事務局（担当：武石）  
電話：03-3492-2988 FAX：03-3492-2942  
e-mail：aesj@aafs.or.jp

学会HP：<http://www.aesjapan.or.jp/>